

2019 年 11 月 17 日

関東ラグビーフットボール協会  
会長 水谷 眞 様  
関西ラグビーフットボール協会  
会長 坂田 好弘 様  
九州ラグビーフットボール協会  
会長代行 荻野 順司 様

ワールドラグビーからの通達について

(公財)日本ラグビーフットボール協会

専務理事 岩淵 健輔



拝啓、平素は日本ラグビーの普及発展につきまして多大なるご尽力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、ワールドラグビーよりこのほど、下記の通達が出されました。日本協会でもこれを受け、ここに通知いたします。貴協会におかれましても、加盟都道府県協会、および、各チームに周知徹底いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

ワールドラグビーの脳振盪に関するワーキンググループ、および、ラグビーコミッティー委員中の提案に基づき、ワールドラグビー執行理事会にて、定款に従い以下の改正が即日施行のものとして承認された:

1) 競技規則第 3 条 (チーム - 一時的交替)

- ・ 一時的交替: HIA の時間を 10 分から 12 分に変更
- ・ 改正条文

27. b. 一時的交替を適用される(交替要員がすべて出場してしまっても)。頭部外傷の評価を受ける必要があるプレーヤーが一時的交替となるまで、競技は再開できない。プレーヤーが競技区域を出てから 12 分後(実時間)にフィールドオブプレーヤーに戻ることができない場合、その交替は正式なものとなる。

補足: 今回の改正で追加された 2 分間は、HIA が出血を伴う負傷の治療と同時に行われる場合にも適用される。従ってこの場合、17 分間となる。出血を伴う負傷の治療のみの場合は、これまで通り 15 分とする。

以上